(仮称) 駅周辺のまちなみガイドライン (素案)

1章 駅周辺の景観づくりのテーマと方針

駅周辺は中心市街地として地域の人が日常的に集い、来訪者が行き交うことから、誰もが過ごして楽しく、憩い、 またここに来たいと思える空間づくりを目指します。また、地域の人々などが交流する中で互いに思いやりを持ち、 景観づくりに取組むことを目指して、駅周辺の景観づくりのテーマと方針を以下とします。

「人々の交流の中で生まれるにぎわいと憩い、おもてなしを感じる駅周辺の街なみ」

1. 駅施設·駅前広場の方針

「羊蹄の四季の恵み ~ ふるさとの風景と玄関口にふさわしい潤いのある空間 ~」

- (1) 駅施設(新幹線駅舎、在来線駅舎、利便施設)
- ・ 自然と調和し"羊蹄の四季の恵み"をキーワードとしたデザイン
- ・ 駅前通りとの連続性とワイスホルンの眺望への配慮
- ・ 羊蹄山やニセコ連峰の眺望への配慮
- (2) 駅前広場(東側)(対象エリア:駅前広場(東側)エリア)
- ・ 利便性が高く人の動線を考慮した空間づくり(交通広場)
- ・ 羊蹄山への眺望と緑の演出によるおもてなしの雰囲気の創出(多目的な憩いの空間)
- ・ 人々が滞留し非日常の賑わいが生まれる空間づくり(多目的な憩いの空間)
- 駅前通りへ人々を導く空間づくり(交通広場・多目的な憩いの空間)
- (3) 駅前広場(西側)(対象エリア:駅前広場(西側)エリア)
- ・ くとさんパークと連動し山並みへの眺望を大切にした空間

2. 左右の軸の方針(対象エリア: 西3丁目通エリア)

西3丁目通

「駅前広場と一体感のある おもてなしを感じる街なみ」

- ・ 駅前広場と一体となった空間形成
- ・ 国際リゾートの玄関口となるおもてなしの街並みづくり

3. 正面の軸(駅前通り)の方針(対象エリア:駅前通りエリア)

駅前通り

「歩く楽しみを感じて集まり にぎわい広がる駅前通り」

- ・ 安全・安心で分かりやすい歩行空間の確保
- ・ 空への広がりのある明るい道路空間の確保
- ・ 歩行を促す賑わいがあり居心地の良い空間づくり
- 統一感のある街並みづくり

4. 道道倶知安ニセコ線の方針(対象エリア:道道倶知安ニセコ線エリア)

道道俱知安ニセコ線

「高い利便性と落ち着きをあわせ持つ街なみ」

- ・ 歩行者や車両を分かりやすく誘導する沿道空間の創出
- ・ 落ち着きとゆとりを感じる沿道空間の創出
- ・ 緑化による沿道景観の創出
- ・ 羊蹄山への眺望の配慮

5. 国道 5 号の方針(対象エリア: 国道 5 号エリア)

国道5号

「都市のにぎわいとうるおいが調和した沿道の街なみ」

- ・ 屋外広告物に対する街並みとの調和
- ・ 緑化による潤いの創出
- ・ 国道5号と駅前通りの結節点の魅力づくり

6. 駅周辺北西側の方針(対象エリア:駅周辺北側エリア)

駅周辺北側

「駅からの利便性を活かした住商混交の街並み」

- ・ 既存住環境への配慮
- ゆとりと潤いのある街なみ創出
- ・ 周辺住環境と調和した街なみ

7. 駅周辺北東側の方針(対象エリア:飲食商業エリア)

飲食商業

「店舗の個性ある魅力と賑わい感じる街なみ」

・ 賑わいを感じる繁華街の街なみの創出

8. 駅周辺南側の方針(対象エリア:駅周辺南側エリア)

駅周辺南側

「眺望に配慮した落着きのある住環境と商業施設が調和した街なみ」

- ・ 羊蹄山の眺望への配慮
- ・ 落ち着きと潤いのある街なみ

2章 景観形成ガイドライン

景観づくりのテーマや方針に基づき、駅周辺の景観形成のガイドラインを1.建築物・工作物に関すること、2.敷 地外構や緑化に関すること、3.屋外広告物に関すること、4.賑わいづくりに関することに分けて整理します。

なお、ガイドラインは主に民有空間に関する事項(民)、主に公共空間に関する事項(公)、民有及び公共空 間両方に関する事項(民・公)に分類して記載します。

1. 建築物・工作物に関すること

- (1)配置
- 民 周囲の街なみと調和を図るための、中高層施設の配置誘導

西3丁目通

駅前通り

国道5号

駅周辺北側

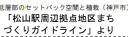
駅周辺南側

飲食商業

道道俱知安

道路や隣地から建物をセットバックさせるな ど、ゆとりのある配置を心がけることで圧迫感 を抑え、周囲の既存の建物との調和を図ること ができます。







低層部がセットバックし、歩道と段差のな 的な歩行空間を創出 再開発整備地

「(宇都宮) 大通り景観づくりの方針」より

関連する景観計画の景観形成基準:

| 展 連続した賑わいづくりにつながる、通りに面した間口の配置

西3丁目通

駅前通り

国道5号

道道俱知安

- 主要な通り(西 3 丁目通、駅前通り、国道 5 号、道道俱知安ニセコ線)に面する建物は、可能な限り、間 口をその通りに面して配置するなど、通りの賑わいを分断しないように配慮しましょう。
- 交差点付近の角地では、主要な通りを優先し、通りの賑わいが分断しないような間口の配置となるよう心 がけましょう。

<各通りの優先度 > ※可能であれば両方に間口を持つのが望ましい。

- ◆ 西3丁目通りと駅前通りの関係:西3丁目通りを優先
- ◆ 西3丁目通りと道道倶知安ニセコ線の関係:西3丁目通りを優先
- ◇ 駅前通りと国道 5 号線の関係:駅前通りを優先
- ◇ 道道倶知安ニセコ線と国道 5 号線の関係:道道倶知安ニセコ線を優先



歩きながら店内を見通せるようなショッピン 開口の大きな店舗(物販) グウィンドー化の工夫





開口の大きな店舗(飲食店)



「芦屋景観地区景観形成ガイ ドライン」より



「新宿区景観形成ガイドライン みどりの手引き」より

「定禅寺通街並み形成ガイドライン」より

| 民·公 | 国際リゾートの玄関としての印象をつくる、無電柱化の検討

西3丁目通

駅前通り

国道长年

駅周辺北側

駅周辺南側

飲食商業

道道俱知安

- · 店への入り口や除雪の妨げにならないよう、地上機器の位置への配慮や、無電柱化の検討が必要です。
- ・ 西 3 丁目通りでは、駅前広場との一体感を出し、国際リゾートの玄関としての全体の印象づくりのため無電柱化が求められます。
- ・ 道道倶知安ニセコ線は、高速 IC とのアクセス道路として、落ち着きのある沿道景観の形成として、無電柱 化が求められます。
- 駅前通りでは、見通しの良い連続した街なみの景観形成のため、無電柱化を推進します。

関連する景観計画の景観形成基準:

| 民 | 周囲との調和を図る、自動販売機の設置位置への配慮

西3丁目通

駅前通り

国道5号

駅周辺北側

駅周辺南側

飲食商業

道道俱知安

・ 設置箇所は周囲の景観との調和を図れるよう工夫しましょう。



「港区屋外広告物景観形成ガイドライン」

関連する景観計画の景観形成基準:

民 オープンスペースによる、ゆとりあるまちなみの演出

西3丁目通

駅前通り

国道5号

駅周辺北個

駅周辺南側

飲食商業

道道俱知安

・ 建物の前か横にオープンスペースを設け、緑化やベンチなどの滞在空間をつくることで、ゆとりあるまちな みを演出することができます。



建物の中央部をセットバックし、ケヤキ並木への配慮とともに壁面を雁行させた建築物

「定禅寺通街並み形成ガイドライン」より



後退部分を活用したオープンカフェ

「松山駅周辺・大手町通り景観づくりのポイント」より

西3丁目通 駅前通り 国道5号 駅周辺北側 駅周辺南側 飲食商業 <mark>道道倶知安</mark> ニセコ線

・ 建物更新の際は建物前面の道路からの後退距離を確保することで、圧迫感の少ない沿道の景観形成へ とつながります。

関連する景観計画の景観形成基準:

(2)規模

[民] 羊蹄山への眺望に配慮した規模や配置

西3丁目通

駅前通り

国道5号

駅周辺北側

駅周辺南側

飲食商業

道道俱知安ニセコ線

・ 駅施設からの羊蹄山への眺望に配慮し、山なみのスカイラインへの影響を抑えた建築物や工作物の高さ や設置位置とすることで、より山なみへの眺望が意識できるようになります。



「松本市景観計画デザインマニュアル」より

関連する景観計画の景観形成基準:

- (3) 形態・意匠
- [民] 羊蹄山への眺望を意識した建築物のデザイン

西3丁目通

駅前通り

国道5号

駅周辺北側

市街南側

飲食商業

道道倶知安ニセコ線

- 羊蹄山への眺望やまちなみの雰囲気を意識し、周辺の建築物に馴染むようなデザインの建築物にすることで、視点場から山なみやまちなみの連続性を感じることができます。
- ・ 建物付帯設備は屋上に設置しないなど、眺望に影響のない設置や建築物と一体となったデザインを心がけることで、羊蹄山への眺望に配慮したまちなみを保つことができます。





「高岡市新幹線駅周辺景観形成ガイドライン」より



首都大学東京フランス語圏文化 論 essai (<u>https://www.comp.tmu.ac.jp/fr/cn2/pg86.html</u>) より

[民] まちなみの連続性を演出する低層部の工夫

西3丁目通

駅前通り

隣接する建物の壁面線や軒の高さ、工作物や植栽などの高さを揃えることで、まちなみの連続性を意識 した意匠にしましょう。







「松山駅周辺・大手 町通り景観づくりの ポイント」より



「芦屋景観地区 景観形成ガイド ライン」より 軒の高さを揃えることによりスカイラインに連続性を持たせ ている例



tourism/DE (https://www.tourism.de/obe rammergau/) より



trip-partner (https://trip-partner.jp/1326) より

関連する景観計画の景観形成基準:

※駅前通りの仰角 35 度の項目追加

| 民 | 圧迫感を感じさせない建物の配置や高さ、設え

西3丁目通

駅前通り

国道5号

駅周辺北側

駅周辺南側

飲食商業

道道俱知安 一セコ線

・ 大きな壁面がある建物は、一面単調で圧迫感を感じさせないように、低層部と中高層部のデザインを切り替え、通りに面して入口やお店等を設けることで、威圧感を感じさせない、歩行者に寄り沿うまちなみになります。











沿道から店舗の様子が分かるファサードデザ

「松山駅周辺・大手町通り景観づくりのポイント」より

関連する景観計画の景観形成基準:

| 関和のあるまちなみづくりのための、建物や工作物の統一感の確保

西3丁目通

駅前通り

国道5号

駅周辺北側

駅周辺南側

飲食商業

道道俱知安 ニセコ線

・ 建物や工作物の高さや形状、色彩、窓面の構成な ど、取り付け方に配慮することで、統一感のあるま ちなみを創出できます。





スカイラインを揃えたまちなみ デザインや色彩を揃えたまちなみ 「松山駅周辺・大手町通り景観づくりのポイント」より

関連する景観計画の景観形成基準:

| 民| 快適な日常にしていくための、町民の暮らしに対応した用途の誘導

西3丁目通

駅前通り

国道5号

駅周辺北側

职国边齿机

か合商業

道道俱知安 ニセコ線

・ 建物の低層部は町民の日常生活に対応した用途(店舗・飲食店など)を誘導し、日常的に良好な歩行空間を創出する形態や意匠に配慮することが大切です。





賑わい施設が並ぶ沿道 (横浜市)

内部の賑わいの様子が外部からも覗える 回游性を高める沿道(高松市)

「松山駅周辺拠点地区まちづくりガイドライン」より

| 民 夜間の街並みにぬくもりと安心感を与える、間接照明等の活用

駅前通り

- 間接照明や屋内から漏れる灯りなどの温かみのあ る光により、柔らかな印象をもたらし、夜間のまちな みにぬくもりと安心感を与えることができます。
- 夜間は、暖かい光の店舗照明や室内の灯りが外へ 伝わるパイプシャッターなどを用いた演出が効果的 です。





間接照明によるアプローチの演出 (大阪府大阪市)

店舗の漏れ明かりによる光の確保 (横浜市)

「松山駅周辺拠点地区まちづくりガイドライン」より

関連する景観計画の景観形成基準:

[民] 賑わいのにじみ出しを誘う、通りに開かれた建物低層部の設え

駅前通り

- 間口は駅前通りに面して配置し、建物低層部をガラス壁面や大きな間口にすることで、建物室内への見 通しがよくなり、建物内部の賑わいが通りへにじみ出すことが期待できます。
- 飲食店などについては、屋内と屋外の緩やかなつながりをつくるため、オープンテラスを設置することで、 駅前通りや歩道へ賑わいのにじみ出しが期待できます。
- 通りに面して壁面後退距離が少ない既存建物については、間口部分をセットバックし、プランターやベン チの設置などにより、ゆとりのある印象となります。



/tabelog.com/america/A5901/A 90112/59000572/dtlphotolst/)より









カフェテリアとして活かされた壁面後進 によるオープンスペース

「定禅寺通街並み形成ガイドライン」より

| 展 華やかな賑わいを感じる意匠や照明

西3丁目通

駅前涌り

国道5号

駅周辺北側

駅周辺南側

飲食商業

道道俱知安

- ・ 倶知安町の繁華街として、昼も夜も賑わいを感じるまちなみとする ため、商業施設の低層部は、周囲のまちなみとの調和を図りながら も、アクセントカラーを効果的に用いるなど、店舗の個性が光るよう 開放的な意匠としましょう。
- ・ 夜の照明は、繁華街の賑わいを感じられるよう、周囲との連続性に 配慮しましょう。



「新宿区景観形成ガイドライン 屋外広告物に関する地域別ガイドライン (神楽坂地区)」より

関連する景観計画の景観形成基準:

(4)色彩

| 民 圧迫感を感じさせない建物の設え

西3丁目通

駅前通り

国道5号

駅周辺北側

駅周辺南側

飲食商業

道道俱知る

・ 高層階 (4階以上) は、色彩の明度を高めるなど、周囲や空やまちなみに馴染む色彩やデザインとします。



木目調の外壁で 街路樹に馴染む



建具等への木質素材の使用により、やわらかであたたかみ る場合しが感じられる例

「定禅寺通街並み形成ガイドライン」より

「芦屋景観地区景観形成ガイドライン」より

関連する景観計画の景観形成基準:

| 民 | 周囲と調和を図るための、自動販売機の色彩への配慮

西3丁目通

駅前通り

国道5号

駅周辺北側

駅周辺南(

飲食商業

道道俱知安ニセコ線

外観の色彩は周囲との調和を図るよう工夫しましょう。





●b外観の彩度を落として街並みに調和させる。

「松本市景観計画デザインマニュアル」より

民 山なみとの調和を生む、羊蹄山への眺望に配慮した色彩

西3丁目通

駅前涌り

国道5号

駅周辺北側

駅周辺南側

飲食商業

道道俱知安ニセコ線

・ 羊蹄山の眺望に配慮し、調和のとれた色彩とします。





Carpe Diem TV icastelli.net

(https://www.carpediemtv.com/countries/switzerland/carlton/https://www.icastelli.net/en/kulm-hotel-st
-hotel-st-moritz-voted-second-best-in-category-luxury
| hotel-xl-moritz-voted-second-best-in-category-luxury| hotel-xl-moritz-voted-second-best-in-category-luxury-| hotel-xl-moritz-voted-second-best-in-category-luxury-| hotel-xl-

hotels/)より

関連する景観計画の景観形成基準:

| 周辺と一体的な空間を作るための、建物や工作物の統一性

西3 丁月頃

駅前通り

国道5号

駅周辺北側

駅周辺南側

飲食商業

道道俱知安 ニセコ線

ワンポイントで使用するアクセントカラーは、周囲とのコントラストで目立つため落ち着いた色彩でも効果があり、効果的に用いることで、周辺と一体的な空間をつくることができます。





賑わいを演出するアクセントカラ― 低層部のアクセン

「松山駅周辺・大手町通り景観づくりのポイント」より

関連する景観計画の景観形成基準:

民 落着きのある色彩によるまちなみ形成

西3丁目通

駅前通り

国道5号

駅周辺北側

駅周辺南側

飲食商業

道道俱知安ニセコ線

・ (仮称) 倶知安 IC と国道5号を連絡する道道倶知安ニセコ線は、交通需要の増加による建物更新が見 込まれることから、落ち着きの感じられる建物や工作物の色彩に配慮することで、沿道の秩序あるまちな み形成へとつながります。

2. 敷地外構や緑化に関すること

民・公 おもてなしと潤いを感じさせる、植樹桝や沿道、敷地内などの緑化

西3丁目通

駅前通り

国道5号

駅周辺北側

駅周辺南側

飲食商業

道道俱知安

- 植樹桝や沿道、建物の前面などに緑化や植栽をすることで、おもてなしや潤いを感じる沿道景観を創出 することができます。
- 緑化の際は宿根草や落葉が少ない樹木など、維持管理に負担が大きくかからない種類に配慮すること が大切です。



塀を後退させ後退部分に緑豊かな植栽を施した例 「芦屋景観地区景観ガイドライン」より





「新宿区景観形成ガイドライン みどりの手引き」より

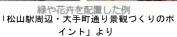
関連する景観計画の景観形成基準:

[民] 駅前通りへ視線を誘導する、緑化や歩行空間の設えへの配慮

駅前通り

- 建物と道路の間のオープンスペースには樹木等を配置することで、駅前広場と一体となった空間づくりに つながります。
- オープンスペースでの滞在空間の充実や花壇・プランターの設置をすることで、通りの雰囲気も明るくな り、賑わいや潤いの創出にもつながります。
- 国道 5 号から駅前通りへの繋がりを意識した植栽の配置により、駅前通りへの誘導やおもてなしの印象 を与えることができます。







「芦屋景観地区景観ガイドライン」



道路側に高木を植栽することで 街路樹とのつながりが感じられる (新宿一丁目)



角地に植栽を設けることで 道路沿いのみどり視覚的につながる (新宿一丁目)

「新宿区景観形成ガイドライン みどりの手引き」より

民·公駅前広場との一体感とおもてなしを感じる、沿道の緑化

西3丁目通

- 敷地内の植樹や、花壇の設置、オープンスペースの緑化、季節を感じさせるベランダガーデンなどで、駅 前におけるおもてなしを感じる質の高い空間になります。
- 歩道には花壇による"花の帯"をつくることで、賑わいを感じる華やかな印象になり、緑による駅前広場と の一体感を図ることができます。









浜松市浜松駅南口花壇

札幌市白石駅花壇

-ロッパ(ドイツ、イギリス)でのベランダガーデンの例

関連する景観計画の景観形成基準:

周辺環境との調和を図るための、空地の適切な維持管理

西3丁目通

駅前通り

国道5号

駅周辺北側

駅周辺南側

飲食商業

道道俱知安

建物の解体・除去後の敷地は、周辺環境との調和を図り、芝生、植 栽、花壇等の緑化や定期的な除草などを行い、適切な維持・管理に 努めます。



【空地における目隠しの植栽などの配慮】 「高根沢町景観ガイドライン」より

関連する景観計画の景観形成基準:

|民||安全性と景観へ配慮した駐車場の配置

駅前通り

歩行者優先の観点から、駐車場は可能な限り駅前通り側に設けないことが必要です。やむを得ない場合 は、歩行者の安全確保に配慮した出入り口や、周辺と統一感のある色彩・デザイン、緑化などを行うこと で修景し、威圧感の軽減と周辺環境との調和を図ることが大切です。



「芦屋景観地区景観形成ガイドライン」より



「高岡市新幹線駅周辺景観形成ガイドライン」より





「我孫子市景観計画」より



「松山駅周辺拠点地区まちづく りガイドライン」より

3.屋外広告物に関すること

| 民 視点場からの眺望と安全性の確保を意識した屋外広告物の掲出

西3丁目通

駅前通り

国道5号

駅周辺北側

駅周辺南側

飲食商業

道道俱知安ニセコ線

- 広告物は直接的な表現やけばけばしい色彩を避け、切り文字や箱文字などを使用し、アクセントカラーを 効果的に用いるなど、デザインを洗練させ、できる限り恒久的でシンプルかつわかりやすさを意識するこ とが大切です。
- 歩行者の通行や道路標識の視認性、道路の見通しを確保できる場所に広告物の設置をすることで、安 全性を高めることができます。













ポイントとなりながらも統一感のある広告物(駅前通り)

関連する景観計画の景観形成基準:

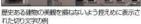
民 洗練された印象をつくる、屋外広告物の集約化

西3丁目通

駅前通り

広告物は必要最小限の数と大きさにし、低層部にできるだけ集約させることで、雑多な印象を与えること を防ぎます。また、中高層部の壁面へ広告物を掲示する場合は、建物名といった最小限の情報のみにす るなどの工夫が必要です。









「台東区屋外広告物景観形成ガイドライン」より







「定禅寺通街並み形成ガイドライン」より

| E·公 賑わいの演出と人々の誘導につながる、通り名や案内サインの設置

西3丁目通

駅前通り

国道5号

駅周辺北側

駅周辺南側

飲食商業

道道俱知安

・ 各通りと駅前通りの結節点を中心に、親しみのあるデザインや落ち着いた色彩の案内サイン等を設置することで、駅前通りの雰囲気に相応しい賑わいを演出し、 人々の誘導につながります。





石材を活用した事例

【慈覇市: 那覇市ぶんかテンプス館制

「那覇市公共デザインマニュアル」より

関連する景観計画の景観形成基準:

民 統一感がありながら個性を感じるデザイン

西3丁月通

駅前通り

国道5号

駅周辺北側

駅周辺南側

飲食商業

道道俱知安 ニセコ線

・ 屋外広告物等は、歩行者の目線に立ち、形状や大きさ、素材、設置位置、色彩などに統一感を持たせながらも、アクセントカラーを効果的に用いるなど、店舗のイメージに合ったデザインにすることで、店とまちなみのイメージアップを図ることができます。けばけばしい色彩や巨大な屋外広告物は避けましょう。





| 民 落着きのある沿道形成につながる、ボリュームを抑えた掲出

西3丁日诵

駅前涌り

国道5月

駅周辺北側

駅周辺南側

飲食商業

道道俱知安 ニセコ線

・ (仮称) 倶知安 IC と国道5号を連絡する道道倶知安ニセコ線は、交通需要の増加による建物更新が見 込まれることから、沿道の秩序あるまちなみ形成へとつなげるため、高さや掲出面積を抑える必要があり ます。

4. 賑わいづくりに関すること

民・公 空き地を活用した賑わいづくり

駅前通り

- コンテナハウスやフードトラック等を設置する際は、周囲の景観に調和した色彩や意匠・形態に配慮する ことが大切です。
- 空き地については、コンテナハウスの設置による交流スペースづくりや、イベントとしてフードトラックを設 置するなど、賑わいを創出する場としての活用が期待されます。



(公益財団法人 前橋観光コンベ ンション協会「前橋まるごとガイ ド」Web サイトより)



岡山県の烏城公園(石山公園地 区) オープンカフェ等運営事業



長崎県松浦市児童館跡地の活用 「みんなの子育て広場 URACCO」 (広報連絡様式第3号より) (福岡大学景観まちづくり研究室ブログより)



北青山三丁目地区まちづくりプロジ ェクト「ののあおやま」にある当番 制のキッチンカ (森の当番 Facebook より)

関連する景観計画の景観形成基準:

[E:公] 楽しく歩いてまちを巡るための、四季を通して安全·安心な歩行空間

駅前通り

楽しく歩いて巡れるよう、歩行者の妨げにならな い屋外広告物の配置を心掛け、歩道除雪を工 夫し、一年を通して安全・安心な歩道の確保を 図ることが大切です。





「長岡市広告景観ガイドライン」より

関連する景観計画の景観形成基準:

| 民 | 人々が心地良く滞留できる空間づくりにつながる、ベンチ、オープンカフェ等の設置

駅前通り

建物のセットバックでできたスペースに、休憩ができるベンチやテーブル、日よけになるパラソルや庇を設 けることで、人を呼込む店構えとなり駅前通りを行き交う人々が心地良く滞留できる空間を提供できます。









日よけテントを設置した例 チレ昭明を設置した例 「松山駅周辺・大手町通り景観づくりのポイント」より

民公 駅前通りへスムーズに導くための、統一性のある誘導サインなどによる誘導

西3丁目通

駅前通り

国道5号

駅周辺北側

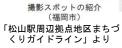
駅周辺南側

飲食商業

道道俱知安 ニセコ線

・ 駅前通りから統一性と連続性を感じられる誘導サインの意匠や配置にすることで、国道 5 号から駅前通りへのスムーズな誘導に繋がります。







「松本市景観計画デザインマニュアル」より